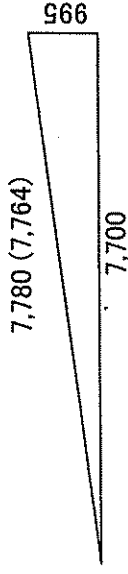


本庁舎1階 スロープ (市民談話室前) 勾配調査

H19.4.19 財務部管財課

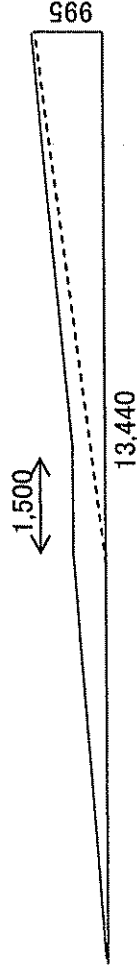
・現状(断面簡略図)



※括弧内の寸法は、水平長さ及び垂直長さを実測し三角関数より求めた理論値(寸法)

- ・現状の勾配は、約1/7.7の勾配である。
- ・府中市福祉のまちづくり施設整備ハンドブックの規定では、1/12の勾配を基準としている。
- ・1/12の勾配を確保するためには、水平長さ約12mが必要となる。
- ・府中市福祉のまちづくり施設整備ハンドブックの規定では、スロープの長さ9mから10mごと、また、高さ0.75m以上の場合に水平長さ1.5mの踊り場の設置が必要になることから、本スロープは約13.5mの水平長さが必要となる。

・改修後(断面簡略図)



※点線は、現状の形状を示す。

- ・基準に整合させる場合、水平長さが5.74m不足する。このことから、スロープ北側の市民相談室及び南側の市民談話室を含めたなかで床、壁、手摺等の改修をする必要となり、現状では改修は困難である。
- ・現在の代換措置として、両側2段手すりの設置。車いすの方で介助が必要な方に、呼び出しボタンが設置されています。